



ロータリーは機会の扉を開く

春日井ロータリークラブ

2020～2021年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

「今・必要な良いことをしよう。みんなで」 奉仕目的と目標を明確にしよう。



会 長：和田 了司 例会日：金曜日 12:30～13:30
 副 会 長：川瀬 治通 例会場：ホテルプラザ勝川
 副 会 長：速水 敬志 事務局：春日井市鳥居松町5-45
 幹 事：朽本 正樹 TEL：(0568)81-8498
 FAX：(0568)82-0265
 E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp



ニュートンの林檎の木

本日のプログラム

- | | |
|--------------|-----------------|
| | 司会 会場委員会 |
| ・点鐘 | 会長 和田 了司君 |
| ・国歌 | 「君が代」 |
| ・ROTARY SONG | 「我等の生業」 |
| ・食事・歓談 | |
| ・会長挨拶 | 会長 和田 了司君 |
| ・委員会報告 | |
| ・年次総会 | |
| ・幹事報告 | 幹事 朽本 正樹君 |
| ・点鐘 | 会長 和田 了司君 |

先週の記録

会長挨拶 会長 和田 了司君
 大変残念なお知らせであります。コロナ第三波の来襲にともない、勢いを増すばかりの状況を憂慮し、参加メンバーの健康を第一と考え、大変残念なことでございますが12月18日のクリスマス家族会を中止し、12月第3例会を休会といたします。クリスマス家族会は、ロータリーの最大の親睦行事であります。3世代のロータリーファミリーが集う楽しい親睦会でもあります。会員家族同士が一期一会を得る機会でもあります。又、会員家族同士の交流が始まるきっかけは、親睦旅行とクリスマス家族会です。ご家族のロータリーに対するご理解を促進する仕組みでもあります。誠に遺憾ながら、今後の円滑なクラブ運営を第一義と考えクリスマス家族会を中止することとしました。何卒、ご理解のほどお願いいたします。第三波が一段落した時機を待って、別の形で家族参加の例会を計画したいと思っております。なお慶祝のお祝いは新年の第一例会で行いたいと存

2020年12月4日(金)2461回(12月第1例会)

じます。
 私はサンタ、幹事の朽本君は赤鼻のトナカイで一生涯一度の晴舞台を楽しみにしておりましたので、クリスマス家族会を中止することは断腸の思いです。

幹事報告 幹事 朽本 正樹君

- ◎11/17 臨時理事・役員会が開催され「12/18日クリスマス家族会を中止とし、12月第3例会を休会とする件」の審議が承認されました。よって12/11が本年最終例会となります。クリスマス家族会で予定していた慶祝は1月第1例会で行う予定です。
- ◎11/19 東尾張分区会長・幹事会が開催されました。次年度地区補助金を使う事業を検討しているクラブは2/12の補助金セミナーに必ず参加してくださいとの事です。
- ◎11/24 より春日井市民病院への「ありがとう弁当」の配膳が始まりました。期間は12日間程度です。
- ◎11/27 春日井RCパスト会長会が開催されました。
- ◎12/8 14:00～15:00 名古屋音楽大学大学院(中村区稲葉地町)学内リサイタル「太田英美電子オルガンリサイタル」が開催されます。太田さんの学内の発表会です。応援を宜しくお願いいたします。

出席報告 委員長 友松 英樹君

会員 57名	出席 39名	出席率 68.0%
先々週の修正出席	出席 56名	出席率 100%

疫病予防と治療月間

	12月11日(金)	12月18日(金)	12月25日(金)	1月1日(金)
例会予定	祝福 卓話 米山奨学生 顧 彬楠様	クリスマス家族会中止 休会	休会(定款7-1)	休会(元旦)

ニコボックス報告

委員長

岡本 博貴君

○本日、地区大会のPRに参りました。よろしくお願ひ致します。

知立ロータリークラブ・地区大会幹事

鈴木 民也君

渡辺 一朗君

○昨夜、東尾張支部会長幹事会があり、Go to トラベルのおこぼれにあずかりました。全額をニコに入金します。

和田 了司君

○会長・幹事会の会費が何故かGo to トラベル扱となった為、全額をニコに入れます。

栢本 正樹君

○石田さん、お誕生日おめでとうございませう。

三上 努君

○妻の誕生月の祝福で。

社本 太郎君

○祝福ありがとうございます。

速水 敬志君

○祝福を受ける喜びで。

近藤 太門君

○加藤昭博君にお世話になっています。

川瀬 治通君

○11/11が結婚記念日でした。

小柳出和文君

○コロナよ 消えてしまえ!!!

青山 博徳君

○自粛という漢字もスラスラと書けるようになりました。困った世の中です。

山田 治君

○卓話ががんばります。

林田 健児君

○石田さんのお誕生日お祝い、林田君の卓話を楽しみにおります!

伊藤 一裕君

梅村 守君

大西 信之君

大橋 省吾君

大原 泰昭君

小川 長君

加藤 昭博君

加藤 久仁明君

加藤 茂君

北 健司君

清水 勲君

下田 育雄君

宅間 秀順君

友松 英樹君

内藤 修久君

中澤 一君

成瀬 浩康君

西村 輝幸君

野間 峰彦君

長谷川 智幸君

場々 大刀雄君

早川 八郎君

廣瀬 清司君

古屋 義夫君

村瀬 昌史君

森部 清孝君

○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

卓話

長谷川 智幸君

こんにちは。

8月に伝統ある春日井ロータリークラブに入会させて頂きました長谷川です。

春日井での单身生活が4ヵ月経ちましたが、ここに来てコロナがまた猛威を振るってきました。コロナの影響で、仕事でお取引先とお話する機会は半分程度に減っています。仕事終わりでは、コロナ前は週の半分以上は宴席や職場懇親の席がありましたが、今は一切ありません。唯一の休息でもある土日は横浜の自宅に帰るのですが、「コロナが怖いから無理に帰ってこなくてもいいよ」と言われる始末で、本当に早くコロナが落ち着いて欲しいと心から願っている次第です。

さて、まず自己紹介です。

私は、昭和46年生まれの49才です。神奈川県横浜市最南部、金沢八景という街で生まれ育ちました。自宅から5分も歩けば海というロケーションで、遊びと言えば海という環境でした。また、当時は球技と言えば野球の時代、小さいころから野球に慣れ親しんでいました。单身赴任する前は子供の少年野球

チームのサポートもしていました。お酒も好きで、コロナさえ無ければ皆さんと色々一緒出来るのに・・・と思っています。家族は妻と高3(男)、中2(男)、小4(女)と子供が三人います。

次に仕事の関係です。

平成6年に東海銀行に入行、以来26年間で9カ所の職場を経験しています。赴任地では中部が3回、東京6回、仕事内容では支店7回、本部2回です。キャリアの大半が支店営業で、現職もその延長線上になります。

社会人となった平成6年はまさにバブル崩壊直後、そこから数年は金融危機の時代でした。平成14年に東海銀行と三和銀行、平成18年にUFJ銀行と東京三菱銀行と2度の銀行統合を経験しています。

ちょうど銀行統合の時期、東京で人事部に所属していました。人事の世界はとりわけ会社の風土や文化が色濃く反映される世界ですので、非常に苦労しましたが、今振り返れば「組織は人が全てである」ということを学んだ良い機会だったと思います。

その他にも、東京勤務時代には、職場にマスコミや週刊誌の記者が殺到するという出来事や、台風被害で支店の天井が抜け、水浸しとなったATMやシステムを突貫工事で修復して開店に間に合わせたとか、とにかく色々なことを経験しました。

そして今、春日井支店で支店長を務めているわけですが、26年間の色々な経験から、改めて、お客様あつての銀行であるということを実感しています。よく「銀行の常識は非常識」「雨が降っているときに傘を差さない」と言われますが、そのような言葉を真摯に受け止め、そう言われぬように、地域・社会やお客様に貢献していくことが自分の責務であると認識しています。

春日井ロータリークラブの一員として、精一杯頑張っておりますので、今後ともご指導の程宜しくお願ひ致します。

卓話

林田 健児君

今年は2度も貴重な卓話の機会をいただき、ありがとうございます。本日は今月、春日井商工会議所の会議所ニュースでも取り上げていただいた第2回スタアトピッチジャパン中部ブロックに春日井の会社である、テラボさん、広陽商工さん、春日井環境アレルギー対策センターさんが出場されたご報告と応援依頼のお話をさせていただきます。

スタアトピッチジャパンとは日本経済新聞社主催のビジネスプレゼンコンテストです。日経さんの大型企画ですが、背景として日本経済発展のカギを握るのはイノベーションを担う新しい会社、いわゆるスタートアップ企業と2代目、3代目と会社を継ぐ後継ぎの方々の先代を上回るようなベンチャー精神、アトツギベンチャー企業の活躍であると考えておられます。そのような企業がより社会に認知され、飛躍のきっかけとなる機会を作りたいとの思いでスタアトピッチジャパンというビジネスプレゼンコンテ

ストがスタートいたしました。野村證券もその思いに賛同し、スポンサーとしてサポートさせていただいております。

中小企業庁、日本商工会議所、日本青年会議所など名だたる団体が後援についており、まさに日本トップクラスのビジネスコンテストの一つであると思えます。

全国を9ブロックに分け、中部ブロックは愛知県、三重県、岐阜県、富山県、石川県の5県が対象エリアとなっており、15社が中部ブロック大会に出場となりました。そのうち3社が春日井の会社であり

春日井の目覚ましい勢いを日経新聞社さんも感じておられました。

今週の火曜日に日経名古屋支社でプレゼンコンテストの撮影がされました。

12月初旬に全国版の日経新聞朝刊に出場企業の企業名が掲載されます。全国版の日経新聞にテラホさん、広陽商工さん、春日井環境アレルギー対策センターさんの企業紹介が掲載されます。

その日以降にグーグルやヤフーなどでスタアトピッチジャパンの公式サイトを探していただきますと

そのスタアトピッチジャパンのサイトにテラホさん、広陽商工さん、春日井環境アレルギー対策センターさんの今週撮影したプレゼン動画が掲載されており、見ることができます。1社4分の紹介動画となっております。

皆様大変お忙しいかと思いますが3社で12分の動画を見ていただくお時間をいただきたいです。

ぜひその動画を見ていただき、いいね！ボタンなどを押していただきたいです。決勝大会に出場できるかどうかは審査員による審査しだいで決まりますが、より多くの方が視聴し、いいね！ボタンなどが多い企業はオーディエンス賞をもらうことができます。

春日井の会社が全国に飛躍していくきっかけになるかもしれませんので、何卒、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。



会長挨拶 和田 了司君



委員会報告 ニコボックス委員会



委員会報告 職業奉仕委員会



委員会報告 ローター情報委員会



祝福 会員誕生日



地区大会 PR

2020-2021 年度地区大会幹事 鈴木 民也君



祝福 結婚記念日



地区大会 PR

2020-2021 年度地区大会実行委員 渡邊 一朗君



祝福 アテンダンス表彰



卓話 長谷川 智幸君



「ありがとう弁当」 贈呈
春日井市民病院 院長 成瀬様



卓話 林田 健児君



「ありがとう弁当」協賛会員
成瀬 浩康君 ユーミンフード株式会社
岡本 博貴君 株式会社黒潮
小柳出 和文君 株式会社鳥丸フードサービス



幹事報告 朽本 正樹君

医療従事者に感謝の弁当

春日井RC 市民病院に差し入れ

新型コロナウイルスと闘う医療従事者を応援しようと、春日井ロータリークラブ(RC)は二十四日、春日井市鷹来町の市民病院に弁当十食を差し入れた。



成瀬院長(右)に差し入れの弁当を手渡す和田会長(左) 春日井市鷹来町の市民病院で

五日まで続け、計百二十食を届ける予定。同RC会員の日本料理店「黒潮」(同市鳥居松町四)や配達弁当店「ユーミンフード」(同市美濃町二)など三つの業者が交代で提供する。

この日は同RCの和田了司会長(セミ)らが弁当を成瀬友彦院長(五七)に手渡した。和田会長は「最前線で働く医療従事者を勇気づけ、感謝を伝えたい」と話し、成瀬院長は「医師らは外出がなかなかできず、弁当を買いに出ることもできないので、差し入れは大変ありがたい」とお礼を述べた。

小牧 市消

中日新聞掲載記事 2020年11月25日(朝刊、15面)

今週のMENU

【和食料理】

★ステーキ重

前菜:

養老豆腐、鯛袱紗焼き、赤こんにゃく、公魚真砂揚げ、あおさ厚焼き玉子

留碗:

胡麻豆腐、清汁仕立て

デザート:

南瓜プリン

Rotary
Club of KASUGAI

